

登別市ふるさとまちづくり応援寄附金活用事業 【主な活用事業（概要版）】

登別市にご寄附いただいた、ふるさとまちづくり応援寄附金の活用事例について概要を紹介します。

令和5年度活用事業数：49事業

令和5年度活用額合計：440,772千円

● 市民活動の促進に関する事業



【3事業 3,500千円】

市民活動センター運営管理経費

指定管理により登別市市民活動センターの適切な管理運営を行い、施設の活用促進、市民活動を促進する。



コミュニティセンター運営管理経費

登別市内のコミュニティセンターの適切な管理運営を行い、施設の活用促進、市民活動を促進する。



● 安全安心な市民生活の充実に関する事業



【1事業 124,782千円】

消防本部新庁舎建設事業費

消防本部・消防署と消防署鷲別支署を統合した消防本部新庁舎を建設し、消防防災力の強化を図る。（供用開始：令和7年4月予定）



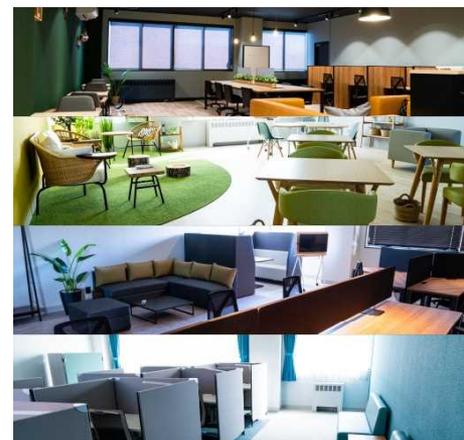
● 観光をはじめとする地域経済の振興に関する事業



【11事業 34,200千円】

湯之国登別サテライトオフィス等 利用促進事業費

市内での創業を目指す人や、創業間もない方を支援することで創業を促進するとともに創業後の経営基盤を安定させ、市内経済の活性化を図る。



観光交流センター運営管理経費

令和5年3月にオープンした登別観光交流センターヌプル。豊かな地域資源、文化等を広く情報発信することにより、観光をはじめとした産業、文化等の振興を図るとともに、市民活動及び市民と観光客の交流により、地域の賑わい創出を図る。



● 子育て支援と保健福祉の充実に関する事業



【15事業 44,300千円】

妊婦保健事業費

妊婦の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を図るとともに、親になる準備の支援や子育てにつながる支援を行う。

特定教育・保育施設給食推進事業

幼稚園・認定こども園・保育所・地域型保育事業所に在籍する1号認定及び2号認定のお子さまの給食に係る費用を支援し、保護者の負担を軽減する。



高齢者等緊急通報機器設置経費

在宅高齢者の日常生活の不安解消や人命の安全確保を図るため、常時注意の必要な一人暮らしの高齢者等に対して緊急通報機器を貸与する。

高齢者等緊急通報機器設置事業のご案内

家庭内で急病等の緊急時に、24時間体制で利用者からの緊急通報を受信し、番員が駆けつけ対応の確認及び救助活動を行います。

対象者

自宅で生活している方で、慢性疾患等により常時注意を要する次の方

- ①一人暮らしの高齢者
- ②高齢者のみの世帯に属する高齢者
- ③同居者の状況等により、日中又は夜間に①・②に該当する高齢者

緊急通報のしくみ

ご自分で動けないうつろって目覚めにくい時、寝かぬい...
→ 緊急通報機器で「緊急通報」ボタンを押す
→ コールセンターへ
→ 通報内容や状況に応じて、番員が事前につけられた住所を持って駆けつけます。

緊急通報の際にも

- お体の心配ごとなど、いつでも、専門の看護師に連絡できます。
- GPS機能により、家族が高齢者の位置情報を検索することができます。

NOBORIBETSU
【966-0281】

● 環境保全と景観の形成に関する事業



【10事業 20,100千円】

再配達削減チャレンジ事業費

ゼロカーボンに向けた取組の一環として、再配達を削減するため、『再配達削減チャレンジ宣言』を宣言。環境に優しい、働きがいのあるまちを目指す。



のぼりべつ・クリーン&フレッシュ事業費

市民との協働による、きれいなまちづくりの推進を図り、清掃や美化のボランティア活動を行う。

緑化推進経費

緑化の推進やみどりに対する意識の高揚を図るため、市民参加により沿道美化事業等を行う。



● 教育の充実と文化・スポーツの振興に関する事業



【8事業 8,600千円】

自然体験学習推進経費

ネイチャーセンターを活用し、宿泊研修や炊事遠足などの自然体験学習を行い、児童生徒の社会性・自主性を育む。



ブックスタート

・ライブラリースタート事業費

本にふれる機会を提供することにより、乳幼児の読書意欲の向上や図書を通じた親子のふれあいの機会の創出、図書館の利用を促す。



● 市役所庁舎の新築、改築又は大規模改修に関する事業



【1事業 205,290千円】

庁舎整備基金に積み立て

登別市役所庁舎は、昭和36年に建てられ、老朽化が進んでいるとともに、耐震性も不足していることから、将来的に建替えや大規模改修が必要となるため、市民の皆さんや来庁者が快適で安全に利用できる市役所庁舎を建設する。

(供用開始：令和8年4月予定)

